

～ リロケーション・インターナショナル 海外リロケーション欧州本格進出 ～

『英国サービスデスク』新規開設

報道関係者各位

株式会社リロ・ホールディング
株式会社リロケーション・インターナショナル

海外リロケーションサービスの最大手 株式会社リロ・ホールディング(東京都新宿区 代表取締役社長 中村 謙一)の子会社 株式会社リロケーション・インターナショナル(東京都新宿区 代表取締役社長 志水 康治)は、3月より英国(ロンドン)にサービスデスクを新しく開設いたします。

これにより、同社は欧州における本格的なリロケーションサービスを開始いたします。

同社は、これまで、北米と中国(上海)に現地拠点を有し、現地サポートサービスを展開してきましたが、かねてから欧州、特に英国における現地サポートの要望は強く、同社における赴任手配数でも現在第5位である英国への進出を決定いたしました。

英国サービスデスクの具体的なサービス内容は以下のとおりとなります。

1. ホームサーチサービス
2. テナンシーセットアップサービス (契約サポートサービス)
3. テナンシーマネジメントサービス (入居中の管理サービス)
4. テナンシーリニューアルマネジメントサービス (契約更新サポートサービス)
5. デパーチャーサービス (退去時サポートサービス)
6. 駐在生活立ち上げ相談サービス*

*当サービスは、日本で赴任アウトソーシングサービス導入企業様には無料で提供致します。

英国の不動産賃貸業における商習慣は独特で、不動産仲介会社は仲介手数料を物件オーナーからのみ受け取る代わりに、オーナー利益の最大化を主眼としたテナント(入居者)との交渉を行います。

そのため、テナントにとって不利な契約リスクを避けるために、テナント側に立って、様々なサポートをしてくれるリロケーションカンパニーは非常に重要な存在なのです。

当面、同社は英国の大手リロケーションカンパニー「Ys Homes」と業務提携契約を締結し、現地サポートサービスの拡充を図りながら、英国の邦人駐在員の方々へのサービス向上に努めてまいります。

また、欧州における現地サポート体制の確立により、競合に対する優位性を更に高め、今後、フランス(パリ)やインド(デリー、グルガオン、ムンバイ)など、赴任者数の多いエリアや、企業の要望の強いエリアを中心に、同社の海外リロケーションネットワークを積極的に拡大してまいります。

《 企 業 概 要 》

■株式会社リロ・ホールディング

□所在地：〒160-0022 東京都 新宿区 新宿 4-3-23 内田ビル9F
TEL：03-5312-8791 FAX：03-3225-9714
<http://www.relo.jp>

□設立：1967年3月

□資本金：2,561,000,000円

□事業内容：
・リロケーション事業
・福利厚生およびCRMアウトソーシング事業
・余暇創造事業

□代表者：代表取締役社長 中村 謙一

■株式会社リロケーション・インターナショナル

□所在地：〒160-0022 東京都 新宿区 新宿 4-3-25
TEL：03-5312-8702 FAX：03-5312-8735
<http://www.relocation-international.co.jp>

□設立：2005年6月

□資本金：75,000,000円

□事業内容：
・留守宅管理事業
・海外赴任業務代行業
・海外赴任総合コンサルティング事業
・外国人駐在員受入れ事業
・リフォーム事業
・BTM事業

□代表者：代表取締役社長 志水 康治

《当プレスリリースに関するお問合せ》

株式会社リロ・ホールディング

広報マーケティング室：小山

〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-23 内田ビル9F

TEL：03-5312-8791

FAX: 03-3225-9714

e-mail：k.koyama@relo.jp